

## 日本船舶海洋工学会の公益法人化について

この度、日本船舶海洋工学会は、公益社団法人の移行認定を受け、11月1日付けで公益社団法人としての登記手続きを行いました。今後は、「公益社団法人 日本船舶海洋工学会」の名称で活動いたします。

この公益法人制度改革は、2008年12月1日に施行された公益法人制度改革関連三法に基づくものです。当学会の行う事業のほとんどが公益事業に該当し、また、公益法人に求められるその他の基準を満足するものと見込まれたことから、6月7日に開催された総会において、公益法人への移行、定款案の決議を行い、6月29日に内閣府に対して公益認定申請を行いました。今回、10月27日付けにて公益社団法人としての移行認定を受けました。

今後は、従前の船舶及び海洋工学分野の学術技芸の考究、船舶の性能及び安全性向上、海洋の開発利用及び環境保全を図ることに努めると共に、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律等の関係法令の定めに従い、適正な法人運営を進めていくこととしています。

### 概要

名称:公益社団法人 日本船舶海洋工学会

目的:船舶及び海洋工学に関する学術技芸の考究、船舶の性能及び安全性向上、並びに、海洋の開発利用及び環境保全を図ることを通じて、我が国の発展に寄与すると共に、我が国の国民生活の向上を図ることを目的とします。

事務所:〒105-0012

東京都港区 芝大門 2-12-9 浜松町矢崎ホワイトビル 3階

TEL: 03-3438-2014 FAX: 03-3438-2016

URL: <http://www.jasnaoe.or.jp>

会長:角 洋一(横浜国立大学教授)

役員:会長 1名 副会長 3名、理事 11名、監事 3名

代議員 86名

会員:正会員 4,304人 学生会員 372人 賛助会員 164人

支部:東部支部 関西支部 西部支部

沿革

1898年11月 造船協会として社団法人の認可取得

1912年 5月 造船協会阪神倶楽部設立

1924年 1月 九州造船会設立

1943年 1月 造船協会阪神倶楽部を関西造船協会と改組

1949年 4月 九州造船会を西部造船会と改称

1968年 1月 造船協会を日本造船学会と改称

2005年 4月 日本造船学会、関西造船協会、西部造船会が統合し日本船舶海洋工学会として発足